

長岡天神駅西口周辺に 点字ブロックを

日本共産党
広垣 栄治



■阪急長岡天神駅西側

問（議員） アゼリア通りから阪急長岡天神駅西口に至る道は両側に店舗があり、通行者も多く、白杖を使う視覚障がい者にとっては歩きにくいとの声を聞く。点字ブロックの設置や、境界がはっきりと分かるように道路上に黄色い線を引くといった合理的配慮が必要と考えるがどうか。

答（市側） 点字ブロックは、歩道上に設置するもので、阪急長岡天神駅西口前の市道は、アゼリア通りから南に50メートルまでは車道である。歩行者を誘導することによる事故も懸念されるため、現状では設置することが困難な状況である。今後、具体化する阪急長岡天神駅周辺整備の中で、歩行空間を確保し、誘導できる方法を調査研究していきたい。また、黄色い線の配置についても、施工の可否も含め、公安委員会と各関係機関との協議が必要となるため、同様に研究していきたい。

その他の
一般質問

中小企業振興について/農家支援について



一
般

質

問

12月定例会では、17名の議員が行政全般について、市長などの執行機関に対し、さまざまな角度から質問しました。
ここでは、その質問の一部を掲載します。

長岡天神駅東側整備の 検討状況は

平成西山クラブ
田村 直義



■阪急長岡天神駅東側

問（議員） 阪急長岡天神周辺整備について、東側は連続立体交差事業の影響を大きく受けることが想定されるため、段階的に整備を進めると聞く。駅東口前の更地の暫定整備は、駅周辺のまちづくりを始める第一歩として大きな前進であり、一刻も早い実現と市民や駅利用者に見られる整備が期待される。現在の検討状況と今後の進め方や予定はどうか。

答（市側） 駅東側のまちづくりは、第一段階として暫定の広場整備を行う予定だが、ロータリーを整備すると今以上の車の混雑などが予想され、事故の危険性が高まる。警察との協議でも車が増える整備はすべきではないとの意見であり、広場は人の活動を中心とした賑わい空間を創出する方針で設計に着手している。今後は市民からの意見を集約、設計に反映させ、令和4年12月までに工事に着手し、令和5年3月末までに工事を完了すべく進めていきたい。

その他の
一般質問

公共交通に関して / 公共施設再編に関して / 長岡第三小学校の再整備に関して

一般質問ってなに？

一般質問とは、本市の行政事務全般について、議員が疑問に思ったことなどを質問することです。
議案とは何ら関係なく、自由に質問できることが特徴です。
ぜひ、傍聴にもお越しください。



防災減災対策の 検討状況は

公明党
福島 和人



■水害リスクへの対応を

問（議員） 本市では、特に桂川と小畑川に挟まれた地域は水害リスクが大きく、水害に対応した避難所が十分ではないと考える。危機管理を備えたまちづくりが必要とされるこれからの社会において、水害リスクの大きい地域の市民の安全安心を守っていく必要があると考えるが、防災減災対策について、検討状況はどうか。

答（市側） 本市の小畑川よりも東側は、想定浸水深が大きく避難場所が少ない。現状では小畑川より西への避難が必要であり、企業やマンションと協定を締結し、垂直避難場所の確保を進めている。また、東ポンプ場跡地活用として、東部地区の防災機能を兼ね備えた施設整備方針を策定中の公共施設等再編整備構想に明記した。今後、災害時の避難場所としてだけでなく、平常時には人々の憩いやまちのにぎわいとなる空間として活用できるように整備したい。

J R長岡京駅東口に 送迎車の停車場を

日本共産党
小原 明大



■送迎車で混むJR長岡京駅東口

問（議員） JR長岡京駅東口は、来年度からリニューアル工事が予定されているが、現在の図面では送迎の車が止められる場所がないように見える。家族を迎えに来た送迎車の停車場がないと、近隣のコンビニなどに迷惑をかける可能性もある。最初の方角づけが肝腎であり、送迎車に対する方針が必要であると考えるがどうか。

答（市側） JR長岡京駅東口のリニューアル後における一般車両の送迎は、公安委員会との協議により乗降場を駅前ロータリーの北東に設けている。これは駐車ではなく、乗降のためのスペースである。また、送迎用の車に対しては、その時々々の場面に応じて、利用方法の説明や看板などによる注意喚起、啓発活動などが必要と考えている。駅前広場では、多くの人や車両が行き交うことから、供用開始後も安全かつ快適に利用できるように努めたい。

その他の一般質問 予算編成方針について / 放課後等デイサービスについて / 一般廃棄物処理基本計画（案）について

～この言葉ってどういう意味？～ 語句解説コーナー



公安委員会

警察行政の民主的運営、政治的中立性の確保を目的とする行政委員会です。国では国家公安委員会を置いて警察庁を管理し、都道府県では都道府県公安委員会を置いて都道府県警察を管理しています。

ロータリー

交通量の多い交差点や駅前に設けた、交通整理のための円形地帯のことです。

垂直避難

水害などの災害時に、安全な場所を確保するために家屋の上層階など、上下垂直方向に避難することです。

また、今いる危険な場所から可能な限り遠くにある安全な場所へ向かう水平避難という方法もあります。防災情報や自分が置かれた状況を十分に把握した上で、避難方法を選ぶことが大切です。

阪急バスの運賃や路線 見直しの取り組みは

輝(かがやき)
富田 達也

バス路線の変更は
市民感情に寄り添った
説明が必要！



■バス路線変更と市民感情

問（議員） 令和元年度の阪急バスの赤字は、約1億円とされ、運賃値上げや路線の見直しを実施予定と聞く。市民の足が減り、負担が増えるため、市民の反応は大変厳しいものと予想される。本市として、どのように市民と向き合い、取り組まれるのか。

答（市側） 収支の改善は、行政と交通事業者との連携した利便性向上、利用促進策を展開し、運賃は均一230円に変更するものだが、特に影響が大きい65歳以上の方や学生を対象に、定期券への補助を検討している。路線バスのルートやダイヤの再編は、現在と比較しても、それほど大きな不便にならないような案となっている。また、市民がより便利かつ快適に公共交通が利用できるよう、バスやタクシー、自転車などの交通手段を組み合わせた新たな事業なども検討している。今後もバスの現状を発信し、利用されるように取り組みたい。

その他の一般質問 立地適正化計画について / 公民連携について

西国街道再整備の計画は

輝(かがやき)
宮小路 康文



■歴史を感じる景観

問(議員) 西国街道における馬場1丁目交差点から調子交差点付近まで、北部は石畳舗装、南部は石畳風の舗装整備をしているが、北部の旧西国街道の石畳舗装は傷みが激しい。西国街道の再整備においても、歴史的景観を守る視点から、北部も現状の景観に配慮した沿道の建築物と、西国街道との一体的な景観形成の誘導をしつつ、利用しやすい道路整備を願うが、完了までの今後の計画はどうか。

答(市側) 西国街道再整備計画は、令和4年度から7年度までの4年間で整備をする予定で、南部と同様に石畳風の整備を念頭に考えている。路肩部は、既存の石畳または石畳風の塗装を施し、道路中央部は、排水性舗装による水はけのよい道路にできないかと考えている。具体的な整備内容やスケジュールについては、道路の現況を踏まえ、地元の方々と各関係機関と調整していきたい。

その他の一般質問 所有者不明の猫について

介護保険施設補足給付見直しの見解は

日本共産党
住田 初恵



■介護保険施設

問(議員) 令和3年8月から介護保険施設入所の低所得者への補足給付の認定要件である預貯金額が見直され、それに伴い食費負担の限度額も見直された見直しに伴い、本市でも、収入は変わらないが、補足給付の対象外や段階変更となり、自己負担増となった方がいると聞く。医療費の場合、窓口負担は所得による負担割合であり、預貯金額により負担は増えない。今回の改正について市の考えはどうか。

答(市側) 補足給付は、介護保険施設入所者の食費等について、原則本人負担のところ、低所得者の負担軽減のため預貯金額等の状況に応じて助成を行うものである。今回の見直しは、在宅で暮らす方との食費等に係る公平性、また負担能力に応じた負担を図る観点から、食費負担額が見直された。補足給付は、介護保険制度の1つとして国が定めるもので、改正趣旨については、理解をすることが重要である。

その他の一般質問 新型コロナウイルス感染症対策について / 安全な介護の長岡京市を目指して / 馬場橋の人道橋設置について

給食費の無償化を

日本共産党
山本 法政



■給食費の無償化を求めて

問(議員) 学校給食費は、義務教育の性質上、本来無償化が適当であると考える。給食費の無償化は、保護者の経済的負担を軽減し、そして安心して子育てができる環境を整備し、食育を通じた学校教育の一環として、多くの自治体が前向きな考えを示している。本市でも無償化すべきと考えるがどうか。

答(市側) 教育の機会均等を図るため、経済的理由で就学困難な家庭には、新入学時に係る学用品や給食費といった就学援助費等により対応している。また、各自治体の定住促進対策として、給食費を無償化している事例は認識している。しかし、本市の市民ニーズは、学力の充実と向上などを求める割合が高く、市としてこれまでソフト・ハードの両面で教育環境の充実を図っている。今後も、教育の質の向上に資する施策に財源を重点配分したいため、全児童生徒への給食費無償化を検討する予定はない。

その他の一般質問 就学援助制度について / 教育の充実へ教員の増員について

児童虐待防止に対する取り組みは

会派に所属しない議員
川口 良江



■家族で仲良く

問(議員) 乳児家庭全戸訪問事業は、母子保健的側面から開始され、母子の健康チェックと情報提供を目的に実施しているが、虐待防止の観点でも取り組むべきと考える。事業実施において、虐待やリスクの発見という観点は持っているのか。

答(市側) 訪問では、健康チェックや情報提供に加え、母親の産後鬱や子育てに関する質問などを行い、困り事などを把握し、虐待の発見や防止の観点を持って親子に寄り添い、個々に合わせた支援を行っている。また、子育てが初めての母親へは、親子の絆づくりプログラムの案内のほかにも、育児不安や孤立化などが課題となっているため、子育て支援センターやNPO子育て支援団体などが行っている場を紹介し、育児不安の軽減や仲間づくりへの支援を行っている。今後も、様々な視点でリスクを発見し、児童虐待の未然防止、早期発見に努めたい。

その他の一般質問 子ども・子育て施策について

はっぴいバスの 土日運行を

日本共産党
二階堂 恵子



■はっぴいバス

問（議員） はっぴいバスは土日運行がなく、阪急路線バス乗り場が遠い地域では、土日の移動手段がなく困っていると聞く。公共交通に関する条例では空白地域の解消をうたっているが、土日運行がないため、月に約8日間は交通手段がない空白地域となる。多様な世代の乗車利用を進めるならば、土日運行は必要であり、利用者も増えると考えがどうか。

答（市側） 現在、2ルートを2台で運行しているため、バスのメンテナンスに土日や運行時間外を充てざるを得ない。今後、済生会京都府病院の移転に合わせて、1ルート増やし、3台で運行する予定だが、土日をメンテナンスに充てる状況は変わらない上、全国的な運転士不足の課題もある。また、祝日の利用者数は、平日の5割から6割程度のため、土日運行は、収支バランスや利用促進など、総合的な観点から中長期的に検討していくべき課題と考える。

その他の
一般質問

少人数学級の実現と将来展望について/小泉川の友岡川向イ地域への歩道橋の設置を/投票権の保障について

公共喫煙所の 実証実験を

会派に所属しない議員
西條 利洋



■JR長岡駅東口の公共喫煙所

問（議員） 他市では、公共喫煙所を設置することに賛否両論の声があったことから、重点区域内に指定喫煙所を開設するという実証実験が行われた。これにより、指定喫煙所を設置することによって、路上喫煙の抑止効果があるのか、設置するのであればどこが最適なのかといった検証が可能である。公共喫煙所を設置するか撤去するかを判断するときに、市民に対して数値を基に説明することができる。今後、JR長岡駅東口の公共喫煙所の在り方を検討するために、実証実験を行うべきだと考えるが、市の見解はどうか。

答（市側） 現在、JR長岡駅東口全体の整備内容について、隣接する企業や自治会などとも協議しながら進めている。その中で、駅東口の公共喫煙所の在り方を検討するための実証実験の必要性及び喫煙場所についても、併せて協議していきたい。

その他の
一般質問

新型コロナウイルス「第6波」の備えについて / マイナンバーカードについて

せいがん ちんじょう 請願・陳情 って知っていますか？

《請願・陳情とは》

請願と陳情は市民の皆さんが市政全般について、意見や要望を述べることでできる一つの方法です。

市議会は、提出された請願や陳情の内容を審査し、その趣旨が認められた場合は、関係機関に送付し、その実現を求めます。

《提出方法》

*指定様式は、議会事務局のホームページに用意しています。

○ 請願・陳情の提出には市の**指定様式**を使い、邦文、横書きで請願・陳情の趣旨と理由、提出年月日、提出者の住所などを記入の上、署名または記名押印をしてください。

○ **請願**には紹介議員1名以上が必要です。

○ 署名簿を提出する場合、住所は地番まで記載してください。

○ 代表者が2人以上の時は、1人に決めてください。

○ 請願書の写し（請願者の住所・氏名等が記載された文書）は一般に公開されませんので、あらかじめご了承ください。

○ 2つ以上の願意が含まれる場合は、別々に提出してください。

○ 長岡京市議会または、長岡京市の権限に属さないものについては、受理しても審査しがたい場合があります。

《提出後の流れ》

提出された請願・陳情は、その内容を所管する委員会に付託され、審査が行われます。

請願・陳情の委員会審査にあたっては、提出者の希望があれば、委員会開催前に内容の趣旨説明を行うことができます。

さらに詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください。



新庁舎と不特定多数が集う施設の切り離しを

会派に所属しない議員
小谷 宗太郎



■新庁舎の建設風景

問（議員）

新庁舎において手続きの電子化が進んでも、市役所に来庁するしかできない手続きもある。ウィズコロナの時代、来庁者や職員の安全確保のためにも、不特定多数が利用する施設と庁舎は切り離すべきである。また、コロナ禍の貸館状況から見ても、産業文化会館にあたる施設は、整理統合の観点から必要なのではないか。どうしても必要ならば、開田保育所跡地に施設をつくり、不特定多数が利用する施設は切り離して運営すべきと考える。新庁舎建設を第一期で終了し、産業文化会館などが入る第二期工事を中止すると、違約金はいくらになるか。

答（市側）

現在、第一期工事に着手し、第二期工事についても計画通りに進めていく予定をしている。新庁舎建設の第二期工事を行わなかった場合の違約金については、工事の中止を前提とした設計変更は想定していないため、積算はしていない。

その他の
一般質問

阪急長岡天神駅周辺の道路整備について / 新型コロナウイルス感染症対策について

HPVワクチン積極的 勧奨の周知を

公明党
石井 啓子



■HPVワクチンの積極的勧奨を

問（議員）

子宮頸がんの原因であるHPVの感染を防ぐHPVワクチンは、2013年4月に定期接種が開始され、小6から高1の女子は無料で接種が可能である。しかし、2013年6月より国は積極的勧奨を差し控えたため、接種率は低い。先日、国は副反応への相談や受診体制を整え、ワクチンの安全性・有用性を検証し、積極的勧奨を再開したと聞く。改めて定期接種の全対象者へ案内を速やかに通知すべきと考えるが、どのように周知されるのか。

答（市側）

HPVワクチンの積極的勧奨を再開する通知を受け、令和4年4月より小6から高1の女子に対して、個別に接種勧奨を順次実施する。本市では、まずは積極的勧奨の再開について、国が対象とする人へ、予防接種予診票とワクチンの説明文書を個人通知することで周知を図り、医師会と調整しながら安全な接種の体制を今後も続けていきたい。

その他の
一般質問

飼い主のいない猫の対策に関して

フレイルを把握できる 健診結果の活用は

平成西山クラブ
白石 多津子



■健康寿命の延伸を

問（議員）

平均寿命と健康寿命とで差がある現在、フレイルに特化した質問票がある後期高齢者医療制度の健診は、健康寿命の延伸にとっても意義があると考えられる。フレイルの人を把握するとともに、健診後の取り組みが重要であると考えますが、この健診結果をどのように活用し、支援につなげていくのか。

答（市側）

後期高齢者医療制度の健診結果は、フレイルの傾向分析や、フレイル予防の市民啓発など介護予防事業に役立てられる。また、経年変化を追えるため、介護予防の取り組みも評価でき、PDCAサイクルによる事業展開ができる。さらに、健診の問診票は定期的なセルフチェックも可能なため、介護予防サロンなどの通いの場でも活用し、支援が必要な方には医療機関等へのつなぎを行いたい。これらにより、高齢者ができるだけ住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援していきたい。

その他の
一般質問

デジタル化の推進について

ふえいすぶつく 長岡京市議会公式 Facebook



Facebookページ「京都府長岡京市議会」では、さまざまな議会の情報を発信し、適宜更新しています。

Facebookのアカウントをお持ちの方は、今後ともどんどん「いいね!」「フォロー」「シェア」をお願いします。

Facebookのアカウントを持っていなくても閲覧できるため、ぜひ一度、ご覧ください!



QRコードからチェック

中小企業振興条例の周知と進行方法は

平成自民クラブ

中小路 貴司



■振興条例検討会の様子

問（議員）（仮称）長岡京市中小企業振興条例は、令和4年10月制定予定と聞く。地域経済の活性化は市民生活にも影響を及ぼすものである。条例の制定目的を広く市民に理解してもらうため、市民への説明方法や参画の仕方、また次代を担う子ども達にいかんにか伝えていくかなど、条例制定後と併せて問う。

答（市側） 令和4年1月のシンポジウムでは、幅広い参画を呼び掛けるとともに、条例制定の意見公募においては、趣旨解説の説明資料を作成し、広く市民に周知する予定である。制定後は、相互理解が深まるよう市民・事業者など多くの人を交えて意見交換を行いたい。また、子ども達には教育活動により健全な職業観の醸成を図ることに加え、活動体験を通じて事業者と触れ合う機会の創出が、本市の経済循環を持続可能にする上で必要と考える。今後どのような施策が必要か、さらに検討していきたい。

その他の一般質問

西山の森林と環境共生に関して

ワクチン接種できない人へ検査費用を

平成西山クラブ

上村 真造



■ワクチン接種

問（議員） 新型コロナウイルスの新規感染者数が低い水準で推移する中、イベントへの参加や飲食店利用の際に、ワクチンの接種証明書やPCR検査の陰性証明が求められる機会が増える想定される。その際、ワクチンを接種しなくても病気などで接種できない人が、陰性証明をとるための検査費用について、何か対応が必要ではと考えるがどうか。

答（市側） 過日、京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議において、飲食店やイベントなどで、ワクチン接種歴、または陰性検査結果の確認により制限を緩和するワクチン・検査パッケージ制度の取り組みについて、健康上の理由などによりワクチン接種ができない人を対象にした陰性確認のための無料検査を支援していくことが示された。市としても情報収集に努め、詳細が分かり次第、市民に周知し、京都府とも連携して対応していきたい。

その他の一般質問

乙訓休日応急診療所の移転整備に関して

～この言葉ってどういう意味？～ 語句解説コーナー



フレイル

健康な状態と要介護状態の中間に位置し、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態のことを指します。虚弱を意味するFrailtyの日本語訳で、2014年に日本老年医学会が提唱した概念です。

HPV

ヒトパピローマウイルス (Human papillomavirus) の略です。100種類以上の型が発見されており、その一部の型が子宮頸部がんの原因になります。HPVに感染して、ウイルスが自然に排除されず、そのまま留まることもあり、長い間感染したまましていると子宮頸部がんが発症すると考えられています。

シンポジウム

一つのテーマに対して、数人の論者が異なる視点からの報告や意見を発表した後、聴衆にも質疑応答での参加権を与えるという形式が特徴のイベントです。

放課後児童クラブの保護者の声の尊重を

日本共産党

中村 歩



■長岡第四小学校放課後児童クラブ

問（議員） 長岡第四小学校放課後児童クラブは、令和5年4月から民間委託予定と聞く。過日、民間委託に関する保護者向け説明会が行われたが、民間委託ありきで進めるのではなく、まずは保護者などの意見を尊重して協議すべきではないか。また、新施設の要望はPTAを通してとのことだが、放課後児童クラブの保護者の声を直接聞くべきではないか。

答（市側） 保護者会には事前に民間委託の方針を示し、説明会では保育内容を議題としているため、双方とも民間委託の可否の議論をする場とは捉えていない。放課後児童クラブの保護者には、複合施設であることから、建て替えに関しては長岡第四小学校の保護者に情報提供していない段階で、先行して情報提供はできないと伝えている。保護者の声は、説明会で直接聞いているが、説明会後にも再度質問を受け付けるなど聞く機会を十分に確保している。

その他の一般質問

不登校の子どもへの支援の現状と課題について / コロナ禍における格差と貧困について / 「生理的貧困」について